



（株）桑山は、新規設備の導入により、これまで自社では製造できなかったタネルチェーンを一貫生産できる体制を整えた。“誠実を礎として創造性豊かな製品の提供”を理念に掲げる桑山の、ものづくりへのあくなき探究心がこの挑戦を現実にした。

二方向のひねりを加えながら編み上げる「タネルチェーン」は、均整のとれた大小のひねりが連続することでしなやかな可動性と独特な表情を持つマシチェーンだ。

シリンドー制御で製造するタネルチェーンには、機械工学の知識とデータ分析を組み合わせたアプローチが必要不可欠。最終的には、工学的デー

## 「タネルチェーン」を一貫生産 挑戦続ける海外でも高評価

桑山

タだけでなく、目と手で仕上がりを見極める職人の肌感覚を融合させることで、均整のとれたひねりの美しさと、チェーン全体のしなやかさが高い完成度で表現される。これは、長年蓄積してきた桑山の工学的知見と、職人の経験に裏打ちされた技を掛け合わせた製造力の一例となる。

世界中のジュエリーブランドやバイヤーが集まる「Jewellery & Gem WORLD Hong Kong (JGW)」でも、桑山の作品としてタネルチェーンを発表したところ、会場随一の仕上がりと高評価の声を得ていた。また、金地金が高騰する中、プラチナとのコンビにすることで、金・プラチ

ナ双方の輝きを楽しむことができるだけでなく、コストバランスも考慮した製品としての魅力にも注目したい。線径や品位展開も多様に取り揃えている。サンプルの用意や企画の相談、OEM／ODMの依頼は、同社ホームページから気軽に連絡できる。

桑山の香港ジュエリーフェアへの出展は、1998年に始まり、2025年まで28年にわたり連続出展を続けている。これに加え、世界各国の海外見本市にも積極的に参加し、グローバル市場の開拓に取り組んできた。こうした継続的な海外見本市への挑戦を通じて、自社の研鑽や技術力の向上に努めている。

各フェアには個性があり、アメリカ（ラスベガス）で開催されるJCKは米国市場直結、イタリアで開催されるVicenzaoroは意匠や潮流の観察に適すると考えられている。近年桑山が出展を続けているJGWは、開かれた貿易環境と国際物流ハブという地の利

を背景に、商談が前に進みやすい展示会として知られている。

なかでも桑山は、有名ジュエリーブランドが名を連ねる「プレミアパビリオン」に出展。9月19日にはプラチナジュエリーの国際的広報機関であるプラチナ・ギルド・インターナショナル（PGI）主催のパネルディスカッションにも参加し、プラチナジュエリーの市場動向や桑山の製品について業界のキーパーソンたちと意見を交わした。

中国とタイに事業拠点を持つ桑山にとって、香港での展示会は、新規開拓と既存取引の深耕を図るうえで重要な機会と位置づけられた。来場者の反応も良好で、満足のいく成果を得ていた。

金相場は今後でも高騰基調が続くと見込まれ、プラチナへの関心の高まりも想定される。今回の展示会で得た手応えは、桑山のさらなる進化に向けた示唆となる。今後は、見慣れりと試作のリードタイムを着実に短縮し、P1950の標準仕様を丁寧に整備しながら、市場を見据えた開発を進めていく。中国・タイ拠点で培った運営・物流の経験を活かし、これからも「心と夢を輝きでむすぶ」を世界へ届けていく。

## 広い空間で輝きと煌めきの世界を演出

エヌジェー

を手掛ける（株）エヌジェー（東京・台東区、取締役社長：土屋健夫）が主催するユーザー展「GRAND FAIR 2025」が、11月22日・23日の2日間、ザ・プリンスパークタワー東京で開催され、広い空間でジュエリーの輝きと煌めきの世界を演出し、目標を超える売上を記録した。

会場では2025年の新作ジュエリーをはじめ、国内外の厳選されたブランドジュエリーなど多数揃え、関東を中心に全国から訪れた来場者を魅了した。

特集は「SPECIAL MINE JEWELRY」―鉱山からの贈り物―。限られた資源「宝石」は、今現在も世界中で採掘され続けている。同展示会では鉱山（メイン）をクローズアップし、すでに閉山している「CLOSED MINE」や、高い品質の宝石が採掘される「SPECIAL MINE」の石を特集。地球が土の奥深く、数億年の長い年月をかけて生み出した希少なコレクションで楽しませた。クローズドマインコレクションは、その名の通り、閉山してしまった鉱山の希少な宝石を集めたコレクションで、今ももう二度と採掘されることの無い入手が困難なジュエリーを紹介した。さらに、良い石を採掘できる特別な鉱山（スペシャルマイン）の宝石も合わせて披露した。ピックアップブランドのイタリア・ヴァレンツァの至宝「ピキョッティ」では、両日ともピキョッティが生み出すジュエリー



ラルダイヤモンドのジュエリーブランド「Jubilee Diamond」が、他にはない独創的なデザインで人気を集めている。タイの企業ながら海外で通用する力強いデザインで繊細なつくりが魅力。タイでは既に約130店舗を展開し、富裕層向けのハイクラスから、ラグジュアリー、ミドルとどのクラスにも対応できるコレクションを揃えられるのが最大の強みだ。イベントは、会場内特設ステージにて、1日3回の「アコーディオンLive」で来場者を楽しませ、輝くジュエリーと共に、巧みに操られた感動の音色が披露された。

## CT スキャン使用 天女、花珠、鑑別書

※天女、ロイヤル天女は日本宝石科学協会で商標登録されています

## 日本真珠学術協会

〒110-0005 東京都台東区上野 5-22-1 東鈴ビル6F  
TEL:03-3836-2507 FAX:03-3836-2689

同社の今後の予定としては、12月8日にシェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル 1階 THE CLUB Fujiにて、「Christmas Jewelry Party 2025」を開催する。

ションのゴッドマザーであるレア・セドゥ氏と、フランス系カナダ人シンガーソングライターのシャルロット・カルダン氏が出席し、星空の下で魅惑的なパフォーマンスを披露した。

世界で最もエレガントな大通りのひとつをさらに輝かせるシャンゼリゼ通りのイルミネーションは、毎年パリのホリデーシーズンを象徴するイベントとして世界中から訪れる人々を魅了する。今年はSwarovskiがエクスクルーシブスポンサーとして光のインスタレーションを提供し、フェスティブ

シーズンを通じて美と輝きを届ける。1895年以来、熟練した光の匠として知られるSwarovskiは、130年にわたり光の都であるパリと深い絆を築いてきた。創業者ダニエル・スワロフスキー氏が世界初の電動クリスタルカッティングマシンを発明した後、1900年のパリ万国博覧会でその先見性を披露。以来、パリのファッションハウスにクリスタ

ルを供給し、Swarovskiとパリ、そしてファッション業界との関係は今日まで続いている。

Swarovskiとパリ市は、芸術性、革新性、光を通じた喜びへの情熱を共有するだけでなく、フランスの文化的・創造的な発展を支援する使命も担っている。両者はANDAMファッションアワードで新進デザイナーを支援し、Swarovskiクリスタルは毎シーズン、パリ・ファッションウィークでトップデザイナーのルックを輝かせている。

イルミネーションに加え、Swarovskiの光の技はパリ各地で見ることができる。シャンゼリゼ通りのロン・ポワン噴水では、Swarovskiのクリスタルチェーンが回転し、繊細な光のダンスを演出。そのうえパリ郊外のヴェルサイユ宮殿では、Swarovskiの専門家が豪華なバロック様式のシャンデリアを修復し、LEDキャンドルライトを設置してその輝きを一層高めた。さらにSwarovskiの130周年とシャンゼリゼ通りイルミネーションを記念し、パリの凱旋門近くにポップアップストアがオープンする。

## 社会を変えて行こうとする力とラグジュアリーの世界との深い絆

2009年から16年近くにわたり、ブルガリ財団（ブルガリ副CEO：ラウラ・ブルデーゼ）と世界中のすべての子どもと



左より 慶應義塾大学名誉教授 田村次朗氏、ブルガリ副CEO ラウラ・ブルデーゼ氏、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 専務理事・事務局長 高井明子

子ども支援専門の国際NGO 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン（理事長：井田純一郎、本部：東京都千代田区）は、

セーブ・ザ・チルドレンとブルガリの共通のビジョンは、社会を変えて行こうとする力とラグジュアリーの世界との深い絆は単なるパートナーシップの枠を超え、傾聴と変革を重ねながら、夢を現実へと形づくってきた歩みとなっている。セーブ・ザ・チルドレンは、ブルガリとの歩みの中で、世界39ヶ国で140以上のプロジェクトとともに展開し、240万人以上の子どもたちを支援してきた。ま

若者にとって、未来をより良い場所にするという共通のビジョンを共有してきた。セーブ・ザ・チルドレンにブルガリの共通のビジョンは、社会を変えて行こうとする力とラグジュアリーの世界との深い絆

であり、ビジネスを行うことと社会貢献を行うことが別々の道ではなく、共に前進できることの証ともなっている。そして今、両社はこの物語を未来に繋ぐため、若い世代に共有したいと考えている。これまでの道のりをただ振り返るのではなく、新たな可能性を切り拓ききっかけとして、若い世代の彼らを

上げた。インバウンド売上は、国慶節休暇による客数増もあり、売上高546億円（7.5%増／シェア11.7%）、購買客数56.4万人（8.9%増）と、共に10月として過去最高を記録。為替相場が円安基調に触れ、ラグジュアリーブランドのバッグ等、身の回り品が好調に推移し、一般物品が5.5%増と8カ月ぶりにプラス。国別では、中国、台湾が購買客数共にプラス。美術・宝飾・貴金属の売上高は5,095,527（千円）で、総額466,875,874（千円）のうち、10.9%を占めている。売上前年比としては16.2%で3カ月連続プラス。都市別売上高（千円／構成比）は、東京（135,803,131／29.1）、大阪（84,704,535／18.1）、名古屋（35,194,891／7.5）。

## 全国百貨店売上高概況

## 2025年10月の売上高総額4668億円余 美術・宝飾・貴金属は509億円余

日本百貨店協会による10月の全国百貨店の売上高総額は、4,668億円余と11月25日付で発表された。前年同月比（増減率）をみると、全国が4.3%（3カ月連続プラス）、10都市（10地区）は5.5%（3カ月連続プラス）10都市以外（7地区）は0.1%（2カ月ぶりプラス）、国内3.9%（3カ月連続プラス）、インバウンド（免税売上）は、

売上高は4.3%増と3カ月連続で前年を上回り、入店客数も2.2%増と2カ月ぶりにプラスに転換した。インバウンド売上が7.7%増と8カ月ぶりにプラスになったほか、国内売上も好調だった。z下旬以降の気温低下に伴い秋冬物衣類品が好調に推移したことに加え、化粧品や時計・宝飾等の高額品を含む雑貨と身の回り品が伸長し、全体を押

上げた。インバウンド売上は、国慶節休暇による客数増もあり、売上高546億円（7.5%増／シェア11.7%）、購買客数56.4万人（8.9%増）と、共に10月として過去最高を記録。為替相場が円安基調に触れ、ラグジュアリーブランドのバッグ等、身の回り品が好調に推移し、一般物品が5.5%増と8カ月ぶりにプラス。国別では、中国、台湾が購買客数共にプラス。美術・宝飾・貴金属の売上高は5,095,527（千円）で、総額466,875,874（千円）のうち、10.9%を占めている。売上前年比としては16.2%で3カ月連続プラス。都市別売上高（千円／構成比）は、東京（135,803,131／29.1）、大阪（84,704,535／18.1）、名古屋（35,194,891／7.5）。



## 創業130周年を記念し 光の都パリに更なる輝きをもたらす Swarovski

ブランド創業130年の喜びを祝し、Swarovskiはパリで最も有名な大通りを彩るシャンゼリゼ通りイルミネーションのスポンサーを独占的に務める。パリ市およびシャンゼリゼ委員会とのパートナーシップにより、イルミネーションは11月16日～2026年1月4日まで点灯。オープニングセレモニーには、フランスを代表する女優でイルミネー

宝石の鑑定・鑑別

ダイヤモンド・グレーディング・ラボラトリー

東京  
TEL. 03(3832)2432 FAX. 03(3832)2439

大阪  
TEL. 06(6253)1436 FAX. 06(6253)1430

名古屋  
TEL. 052(732)0580 FAX. 052(732)0622

福岡  
TEL. 092(414)6065 FAX. 092(413)7717

業界専門・実績39年

コミコまで安心！

スタジオ撮影・レタッチ・切抜き・返却時送料・賠償保険

プロ撮影を初回特価で

単品白バック 1点(税別)	ジュエリー 3,500円	腕時計 4,000円	メガネ 3,000円
------------------	-----------------	---------------	---------------

今すぐQRからお試し！  
簡単申込はこちら

株式会社サン・スパッド 東京スタジオ  
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-6-2 号矢四国ビル3F  
TEL 03-3525-7272 担当：大沼

地金製品の専門商社

ネックレス  
キープ  
コインはおまかせ

オーロラ業者向けWEB SHOP

初回限定！  
5%オフクーポン

1本から送料無料で引き・振込手数料無料

ポイントが貯まる！  
100円につき1ポイント

COUPON

¥0

P+

毎日の相場で価格を更新！欲しい商品の在庫をいつでもチェック！

株式会社オーロラ  
TEL 03-3836-5678 / FAX 03-3836-5680 E-mail ask@aurora.co.jp

〒110-0005 東京都台東区上野3-23-11 松田ビル3F

貴金属皮膜用電気式保護処理

プロテクト2

変色を皮膜で守る  
PROTECT 2

「プロテクト2」は  
金・銀・プラチナなどのジュエリーに特化した電気式保護処理剤です。  
ナノ単位の保護膜が、ジュエリーの美しさをしっかりとキープします。

甲府メッキ

甲府本社：〒400-0032 山梨県甲府市中央5丁目2-11 TEL:0555-232-4421  
東京支社：〒110-0016 東京都台東区台東3丁目43-10 TEL:03-5826-4067

お問い合わせは  
公式ラインから